



働きながら学べる環境が、
本学看護学研究科の魅力です。

看護学研究科1年 村上杏子さん
(現職：東京地下鉄株式会社人事部健康支援
センターに所属し、保健師として勤務)

Q なぜ本学の看護学研究科に進学することにしたのでしょうか？

産業看護職として11年目。もっともっと自分の会社の健康度を上げたいと感じるようになりました。そんな中、自分では「看護ってすごいよ」と思って仕事をしている反面、そのことを医療職以外の人に伝えきれないのがもどかしくて仕方ありませんでした。つくづく、自分の看護について説明できる力が必要だと感じて進学を決めました。このように進学の動機が“現場”でしたから、働きながら進学できる東京有明医療大学の看護学研究科を志望しました。

Q 仕事との両立はどうでしょうか？

もちろん、これまでの生活と比べたら格段に忙しくなりますが、同僚や会社の理解によって学生生活を送らせてもらっていますし、とにかく勉学の機会は「贅沢」ですから、しんどさはありません！

Q 本学の看護学研究科に進学して良かったことは？

仲間や教員の方にとっても恵まれていると思います。特に教員の方々には、仕事との両立のためにゼミの時間を調整していただく等しており、万全な状態で学業に取り組める体制にさせていただいています。

Q 入学を検討している方に一言

大人になってからは、自分で学ぶことはあっても仲間や教員の方々とディスカッションして学びを深める機会はなかなかないと思います。時間もお金もかける価値があります！

